

# テクスチャ登録機能

eE-Painterでテクスチャの登録ができるようになりました。

## テクスチャのユーザー登録

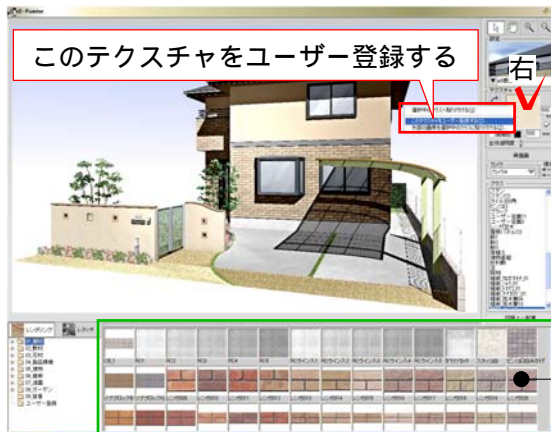
既存のテクスチャをユーザー登録します。

いつも使いたいテクスチャを登録しておく便利です。

-1: ユーザー登録したいテクスチャをクリックし、画面右上のテクスチャ画面に表示させます。

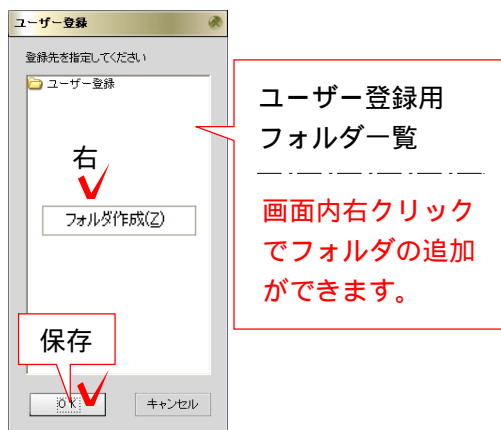


-2: テクスチャの上で右クリックし、「このテクスチャをユーザー登録する」をクリックします。

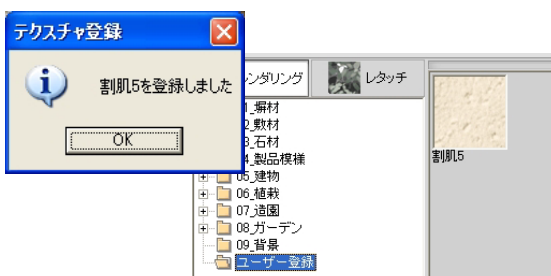


画面下のテクスチャでも同じ操作が可能です。

-3: ユーザー登録するフォルダを選択して保存します。



元データの名前で保存されます。名前の変更は「ユーザーテクスチャライブラリ内容編集」で行います。



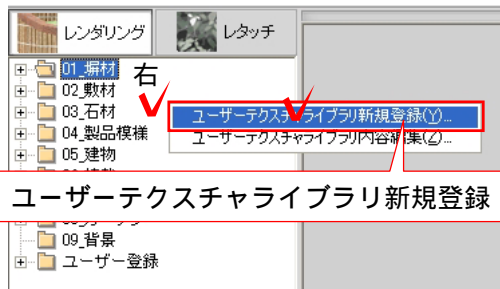
登録完了画面が表示されます。

ユーザー登録に登録されました。

## オリジナルテクスチャの ユーザー登録

オリジナルで作成したテクスチャをユーザー登録します。

-1：画面左下のテクスチャフォルダ画面で右クリックし、「ユーザーテクスチャライブラリ新規登録」をクリックします。



登録画面が表示されます。

-2：登録したいテクスチャを選択し、画面右側でテクスチャ情報を設定後、「登録」をクリックします。



### テクスチャ情報の設定

登録名：テクスチャ名

実寸サイズ/縦横：

プレビューのテクスチャの表示サイズ

透過させる色：選択した色が透過します

透明率：全体を透明にする度合い

反射：反射効果をつけるか

スムーズ：スムージング効果をつけるか

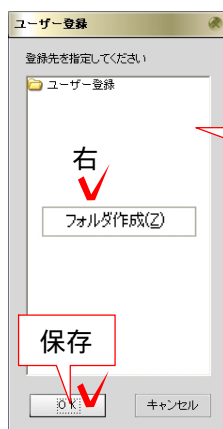


画像が正面から撮られていなかったり、余白がある場合は画像編集ソフト等で加工する必要があります。



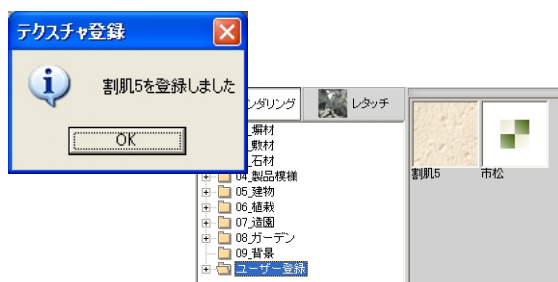
登録後の編集も可能です。

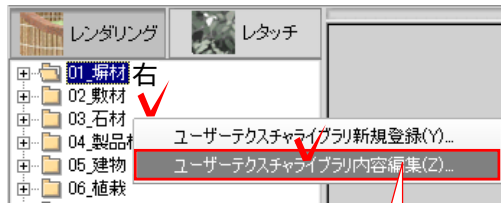
-3：ユーザー登録するフォルダを選択して保存します。



登録完了画面が表示されます。

ユーザー登録に登録されました。





ユーザーテクスチャライブラリ内容編集

## ユーザー登録した テクスチャの編集

ユーザー登録したテクスチャの  
設定をします。

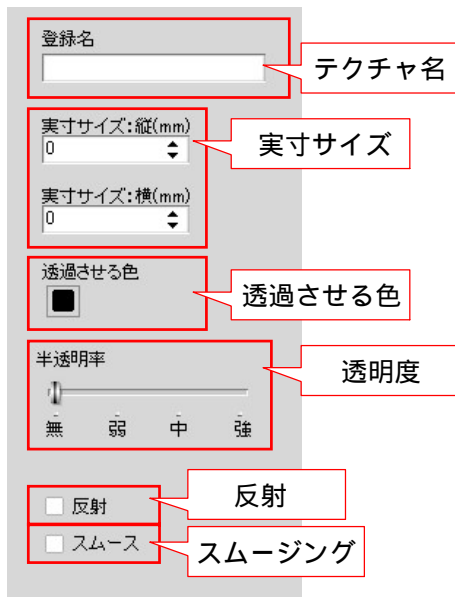
-1: 画面左下のテクスチャフォルダ画面  
で右クリックし、「ユーザーテクスチャ  
ライブラリ内容編集」をクリックします。

編集画面が表示されます。

-2: 編集したいテクスチャを選択します。

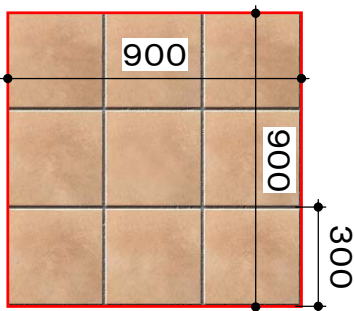



-3: テクスチャを貼った直後の設定をします。  
テクチャ名/実寸サイズ/透過させる色/  
透明率/反射/スムーズを設定します。



・**テクチャ名:**  
表示される名前です。変更しないと登録し  
た画像の名前のままですので、わかり易い  
名前をつけます。

・**実寸サイズ:**  
画像全体の大きさを設定します。



 300角タイルが3×3の計9枚写って  
いる画像だった場合、実寸サイズは  
『900×900』になります。



サイズを『0×0』に設定した場合、貼り付けた図形に合わせてテクスチャが伸縮し、図形一杯に表示されます。テクスチャの目地合わせをしなくてもよくなる利点があります。テクスチャの繰り返しが必要なケースでは使えません。



【テクスチャが反転していたら】



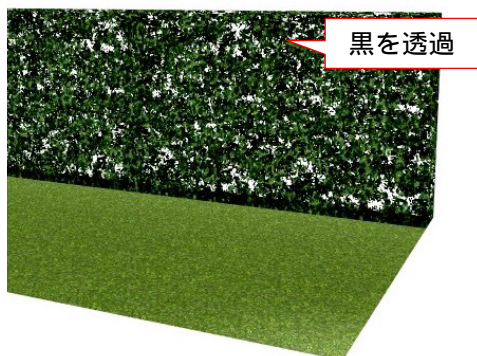
デザインが反転した状態でテクスチャが張られてしまった場合、その図形を反転すると正常に表示されます。

図形を単独で配置していた場合は加工メニューの中の『反転』を使います。

塀のデータ設定で配置していた場合は製品の詳細設定で左右反転を選びます。



透明度



・透過させる色：

eE-Painter上で非表示にする色の指定です。eE-Painterのテクスチャ設定欄でチェックをつけると非表示になります。透過する色の変更もできます。

・透明度

テクスチャを貼った直後に透明になっている状態にする為の設定です。カーポートの屋根などは初めからこの設定がされています。

・反射：

鏡のように図形を映すようにする設定です。

・スムーズ：

スムージング機能をつけるかつけないかを設定します。使いたいテクスチャにスムージングが付いたタイプが登録されていない場合等に活用できます。